

高度加速寿命試験装置

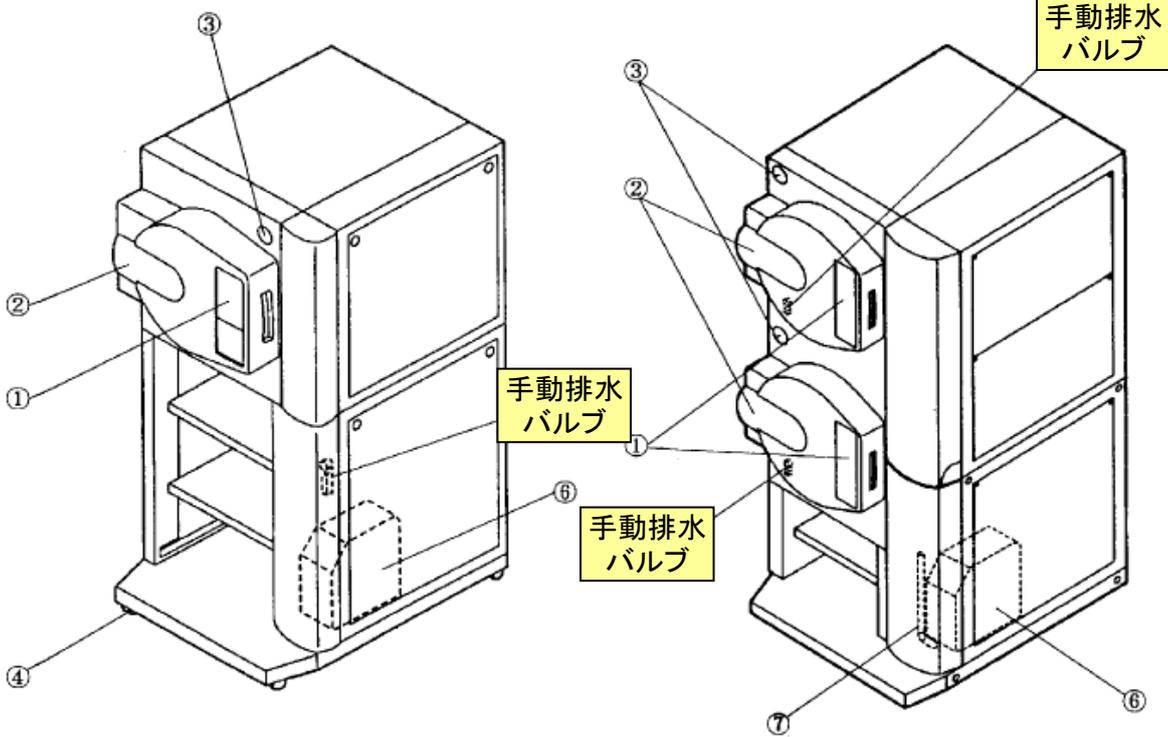
Q: 運転中に停電し、復帰した後(復電後)の運転状態を教えてください。

【型式】EHS-211, EHS-211M, EHS-211MD, EHS-221, EHS-221M, EHS-221MD, EHS-411, EHS-411M, EHS-411MD, TPC-212, TPC-222, TPC-412, TPC-422, TPC-210, TPC-410, TPC-211, TPC-411

A: 復電後の運転再開(起動)／停止の設定・動作選択は出来ません。停電時間により動作は異なります。

型式	停電復帰後(復電後)の動作	復帰方法
EHS-xx1 EHS-xx0	<p>停電が3分未満 停電前の状態を継続。 運転中の場合、停電前の運転を再開。 運転中でプログラム運転の試験工程のステップの場合、停電前の残り時間から再開。 (設定温湿度に復帰するまでタイマは止まっています)</p>	(復電次第、自動復帰)
	<p>停電が3分以上 時間表示が点滅し、アラーム鳴動 (アラームは電源切まで鳴り続ける) ・全ヒータおよびファン OFF ・排気弁・排水弁・給水ポンプ 停電前の状態のまま</p>	<p>手動排水バルブを開き排水。 (排水が終わればバルブを閉じる)</p> <p>電源入／切キーで電源をOFF。 その後、給水タンクに水が満たされていることを確認し、電源を入れて試験を最初からやり直してください。</p>
TPC-xx2	<p>停電が約5分未満 停電前の状態を継続。 運転中の場合、停電前の運転を再開。 運転中で試験工程のステップの場合、停電前の残り時間から再開。 (設定温湿度に復帰するまでタイマは止まっています)</p>	(復電次第、自動復帰)
	<p>停電が約5分以上 時間表示が点滅、アラーム鳴動。 (アラームは電源切まで鳴り続ける) ・全ヒータおよびファン OFF ・排気弁・排水弁・給水ポンプ 停電前の状態のまま</p>	<p>手動排水バルブを開き排水。 (排水が終わればバルブを閉じる)</p> <p>キースイッチで電源をOFF。 圧力容器内の加湿用純水が満たされていることを確認し、電源を入れて試験を最初からやり直してください。</p>
TPC-xx1 TPC-xx0	<p>停電が約5分未満 停電前の状態を継続。 運転中の場合、停電前の運転を再開。 運転中で試験工程のステップの場合、停電前の残り時間から再開。 (設定温湿度に復帰するまでタイマは止まっています)</p>	(復電次第、自動復帰)
	<p>停電が約5分以上 POWER FAILUREが点滅。 温湿度表示が測定温湿度表示になる。 ・ヒータ OFF ・排気弁・排水弁・給水ポンプ・扉モータ およびファン 停電前の状態のまま。</p>	<p>手動排水バルブを開き排水。 (排水が終わればバルブを閉じる)</p> <p>キースイッチで電源をOFF。 圧力容器内の加湿用純水が満たされていることを確認し、電源を入れて試験を最初からやり直してください。</p>

(ご参考)EHS-xx1 手動排水バルブ  
 手動排水の目的:槽内を陰圧状態から大気圧にもどし、電源OFF→ON時に排水が槽内に逆流しないようにするため。



(1段積みタイプ)

(2段積みタイプ)

### 手動排水バルブ

ご注意: 運転開始時および運転中は手動排水バルブを「閉」にしてください。  
 運転開始時に「排水」側にあると運転開始できません。  
 運転中に「排水」側にすると運転が中断されます。

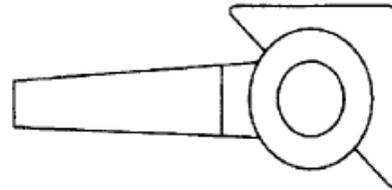


● 閉

(1段積みタイプ)

### 手動排水バルブ (上段用)

排水 ●



お願い  
 運転開始時および運転中は手動排水バルブを「閉」にしてください。

運転開始時に「排水」側にあると運転開始できません。  
 運転中に「排水」側にすると運転が中断されます。

● 閉

(2段積みタイプ)